

木材需給動向について (全国)

2026年2月

林野庁

目次

1 価格の動向

(1) 原木価格（原木市場・共販所）

ア スギ（全国）

イ ヒノキ（全国）

(2) 製品価格

2 工場の原木等の入荷、製品の生産等の動向

(1) 製材（全国）

(2) 合板（全国）

(3) チップ（全国）

3 住宅着工戸数の動向

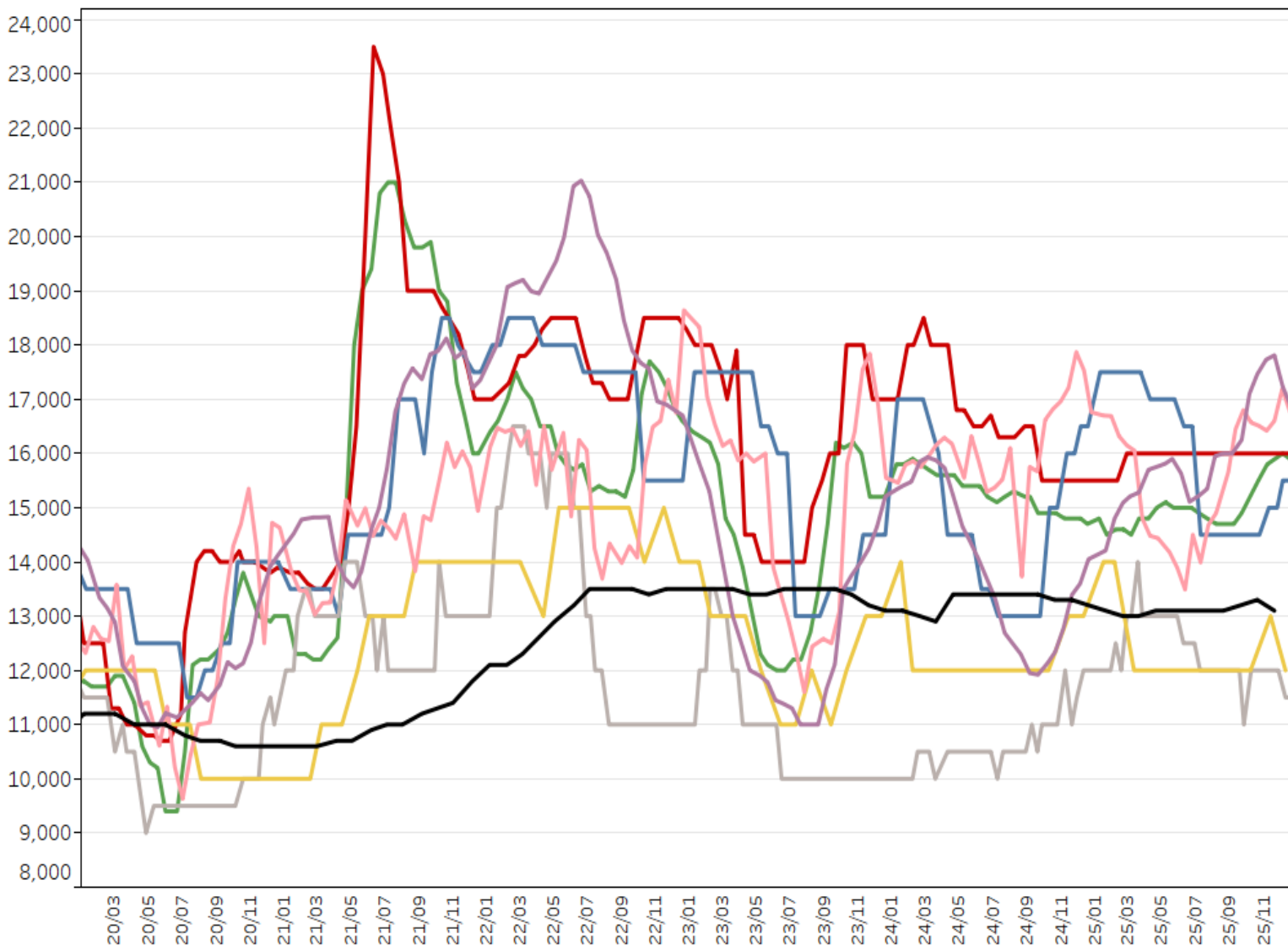
4 木材輸出量

1 価格の動向 (1) 原木価格 (原木市場・共販所)

ア スギ (全国) 径24cm程度、長3.65~4.0m (2020年1月~)

- 全国の原木市場・共販所において、直近のスギ原木価格は、11,500円~16,820円/m³となっている。

(円/m³)



(単位：円/m³)

都道府県	2025年直近*	前年同期	前年同期比
北海道	13,100	13,300	98%
秋田県	16,820	14,050	120%
栃木県	16,770	16,760	100%
長野県	12,000	13,000	92%
岡山県	11,500	12,000	96%
高知県	15,500	16,500	94%
熊本県	16,000	15,500	103%
宮崎県	15,900	14,700	108%

※北海道については11月、秋田県、栃木県、長野県、岡山県、高知県、熊本県及び宮崎県については12月の値を使用。

注1：北海道はカラマツ（工場着価格）。

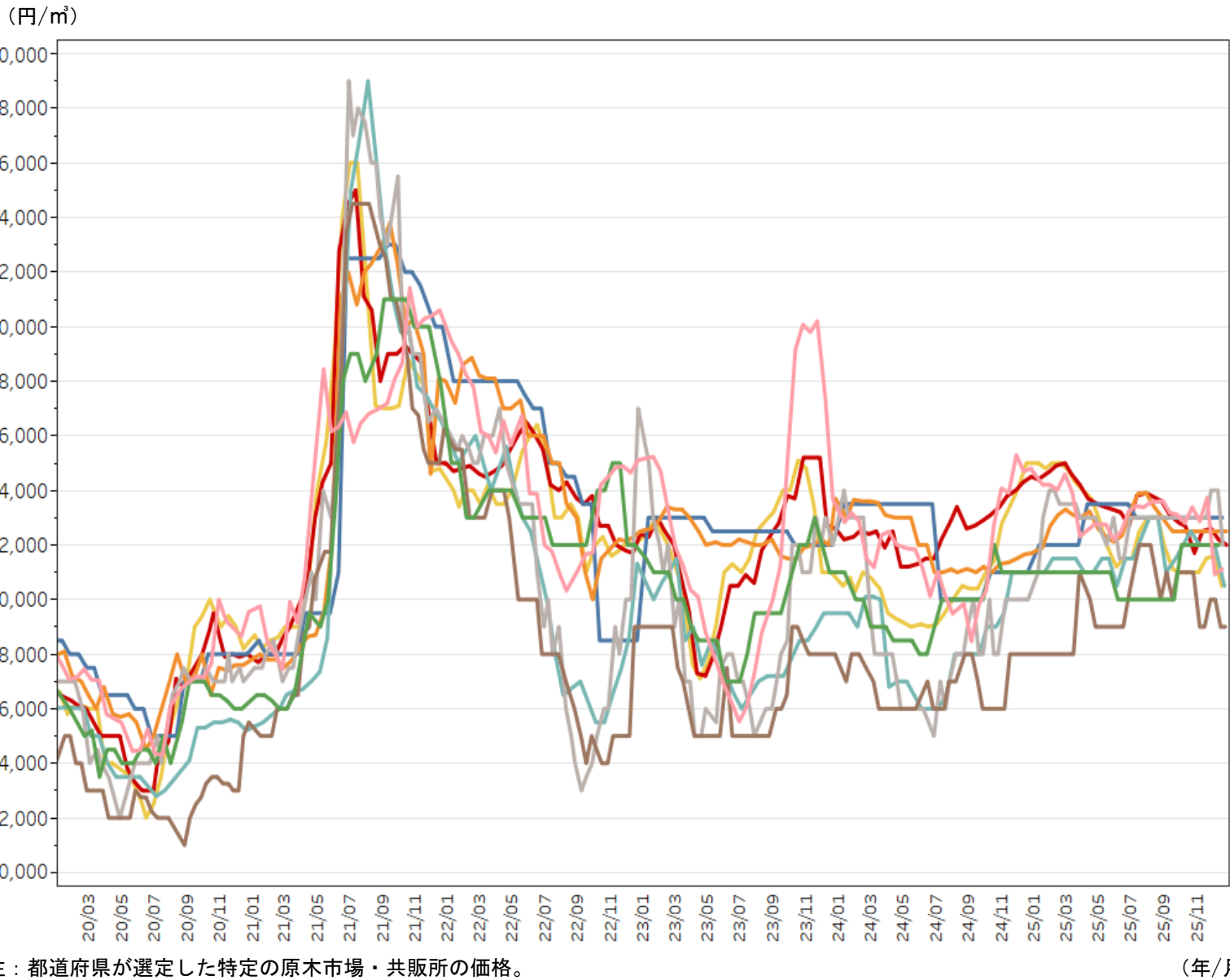
注2：都道府県が選定した特定の原木市場・共販所の価格。

(年/月)

資料：林野庁木材産業課調べ

イ ヒノキ (全国) 径24cm程度、長3.65~4.0m (2020年1月~)

・ 全国の原木市場・共販所において、直近のヒノキ原木価格は、19,000円~23,000円/m³となっている。



(単位：円/m³)

都道府県	2025年直近*	前年同期	前年同期比
栃木県	21,110	24,800	85%
静岡県	22,000	21,000	105%
兵庫県	19,000	18,000	106%
岡山県	22,000	20,000	110%
広島県	20,500	21,000	98%
愛媛県	22,500	21,690	104%
高知県	23,000	21,000	110%
熊本県	22,000	24,500	90%
大分県	20,500	25,000	82%

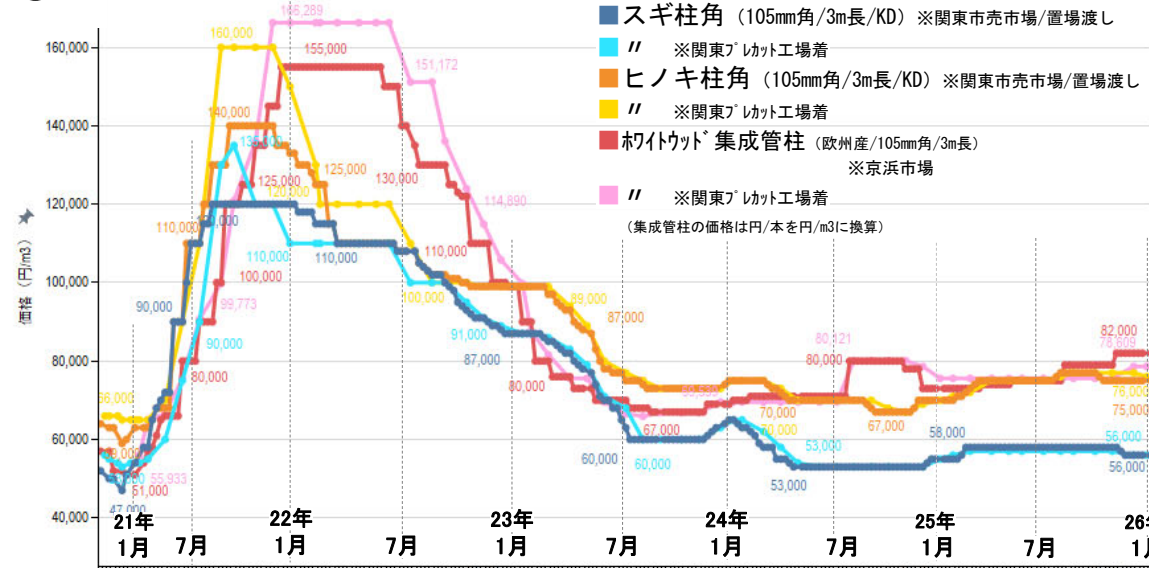
※各県12月の値を使用。

注：都道府県が選定した特定の原木市場・共販所の価格。
資料：林野庁木材産業課調べ

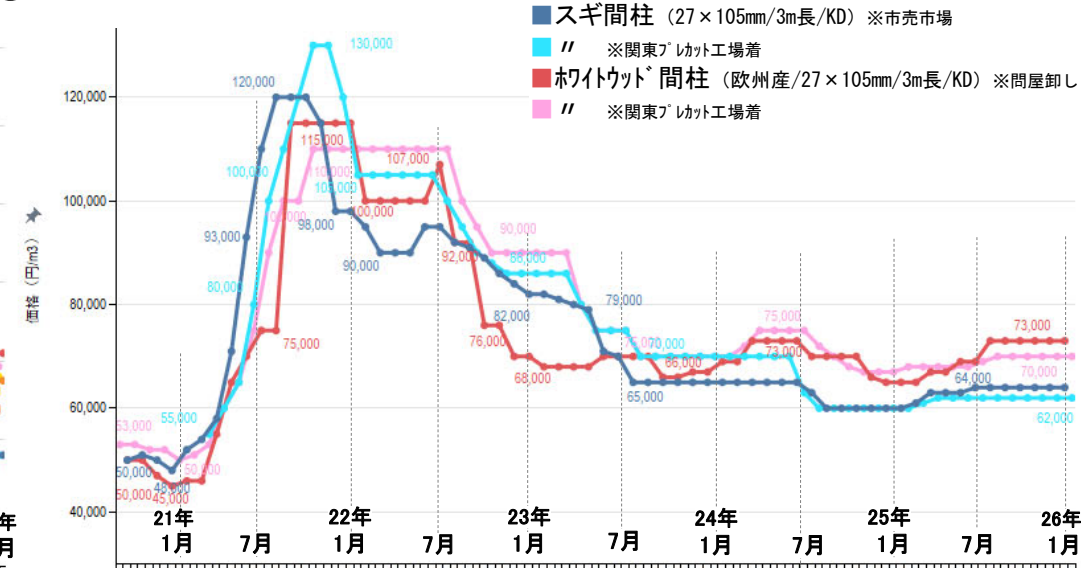
(2) 製品価格

- 令和3(2021)年は、世界的な木材需要の高まり等により輸入材製品価格が高騰し、代替需要により国産材製品価格も上昇。
- 令和4(2022)年以降、柱、間柱、平角の価格は長期的に下落傾向であったが、国産材の柱の価格は令和6(2024)年4月に入り横ばいで推移し、12月から上昇、その後横ばい。構造用合板の価格は令和7(2025)年1月まで下落したが、その後上昇し、7月以降横ばいで推移。

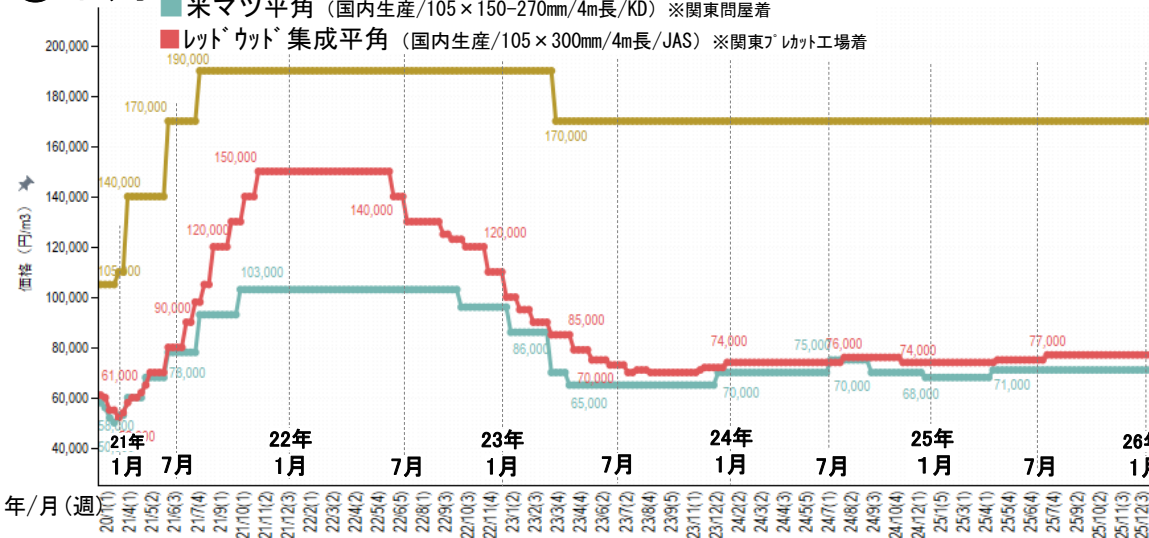
①柱



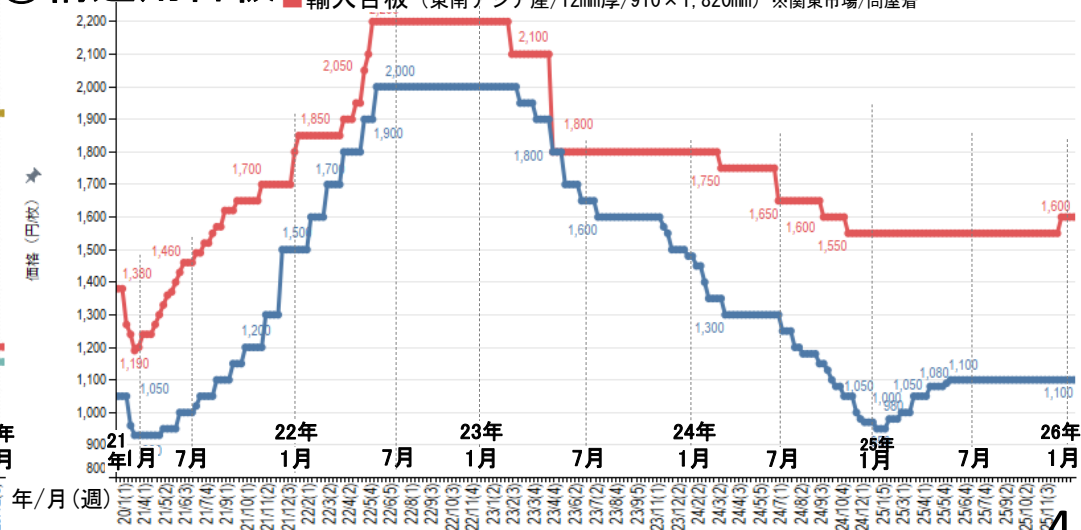
②間柱



③平角



④構造用合板

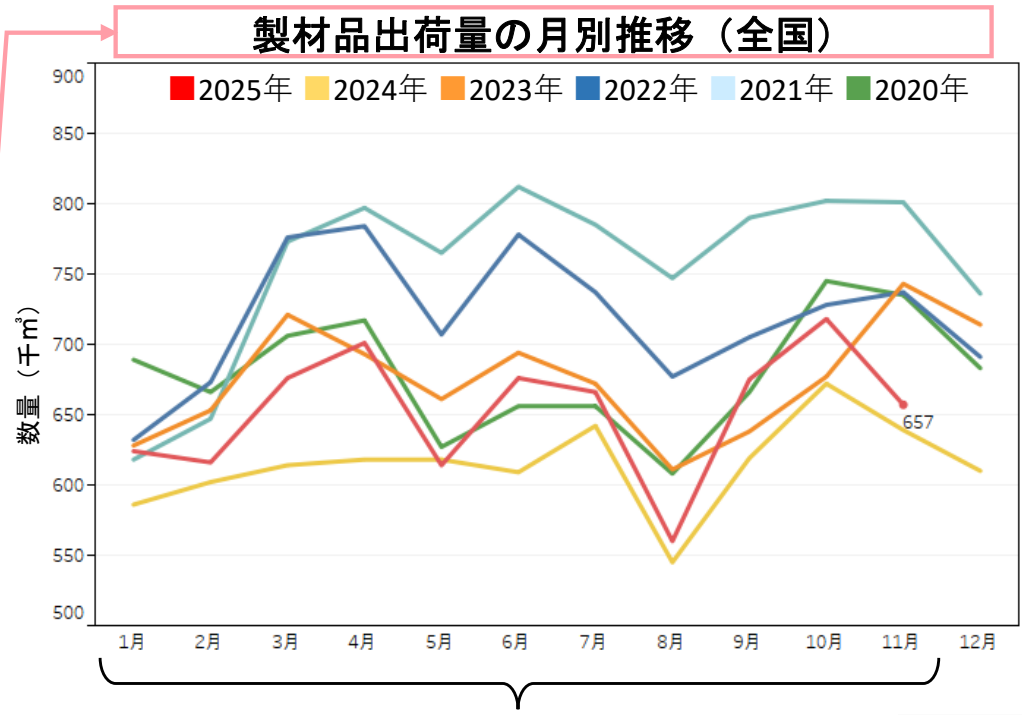
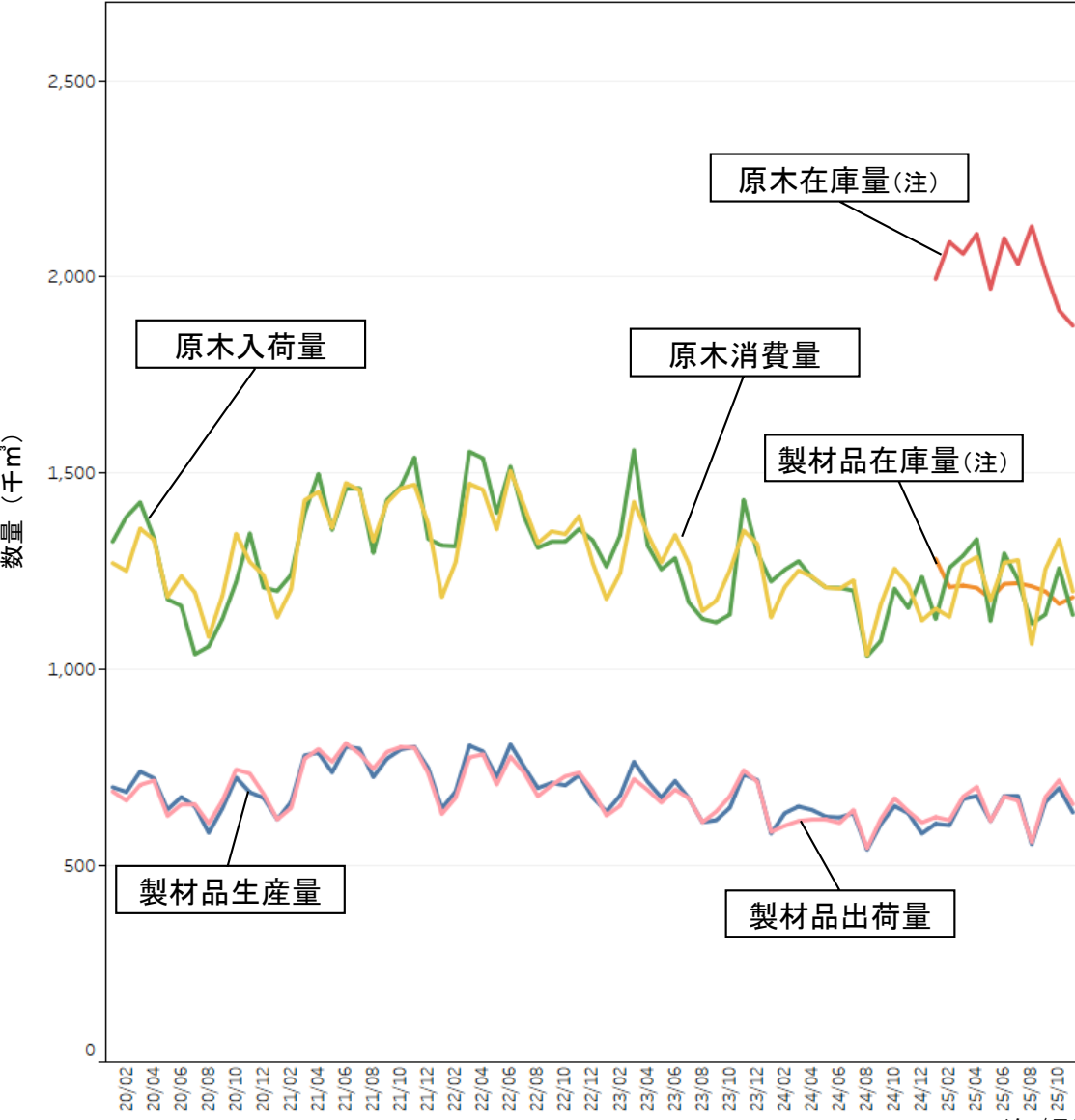


資料：①③④木材建材ウイクリー、①②日刊木材新聞

2 工場の原木等の入荷、製品の生産等の動向

(1) 製材 (全国)

- 2025年1～11月の原木の入荷量は13,313千 m^3 （前年比102%）。
- 同様に製材品の出荷量は7,183千 m^3 （前年比106%）。



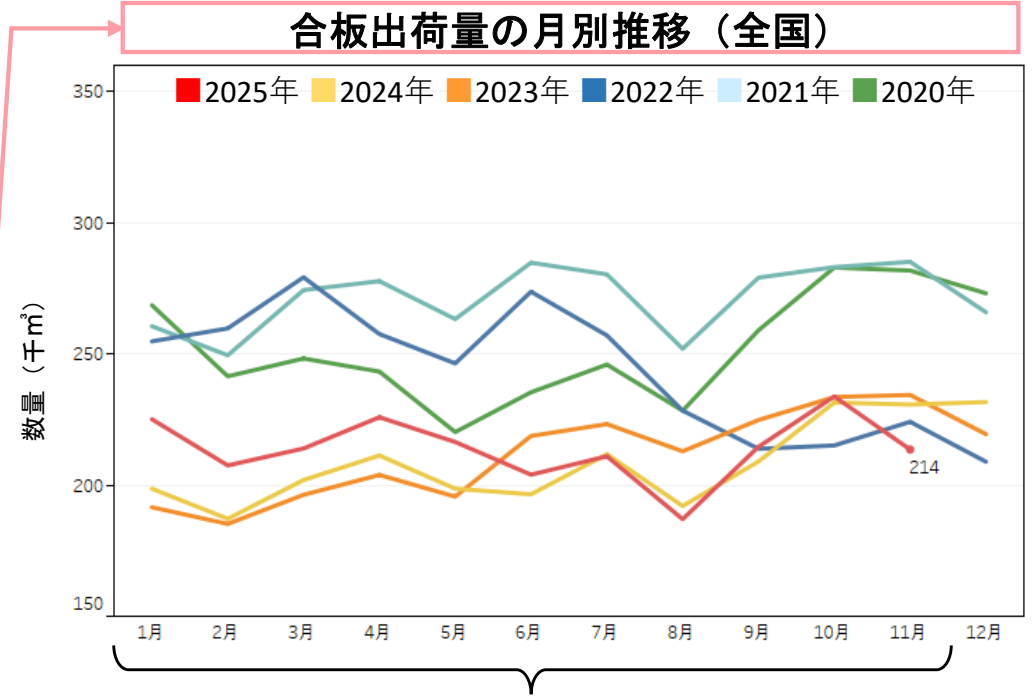
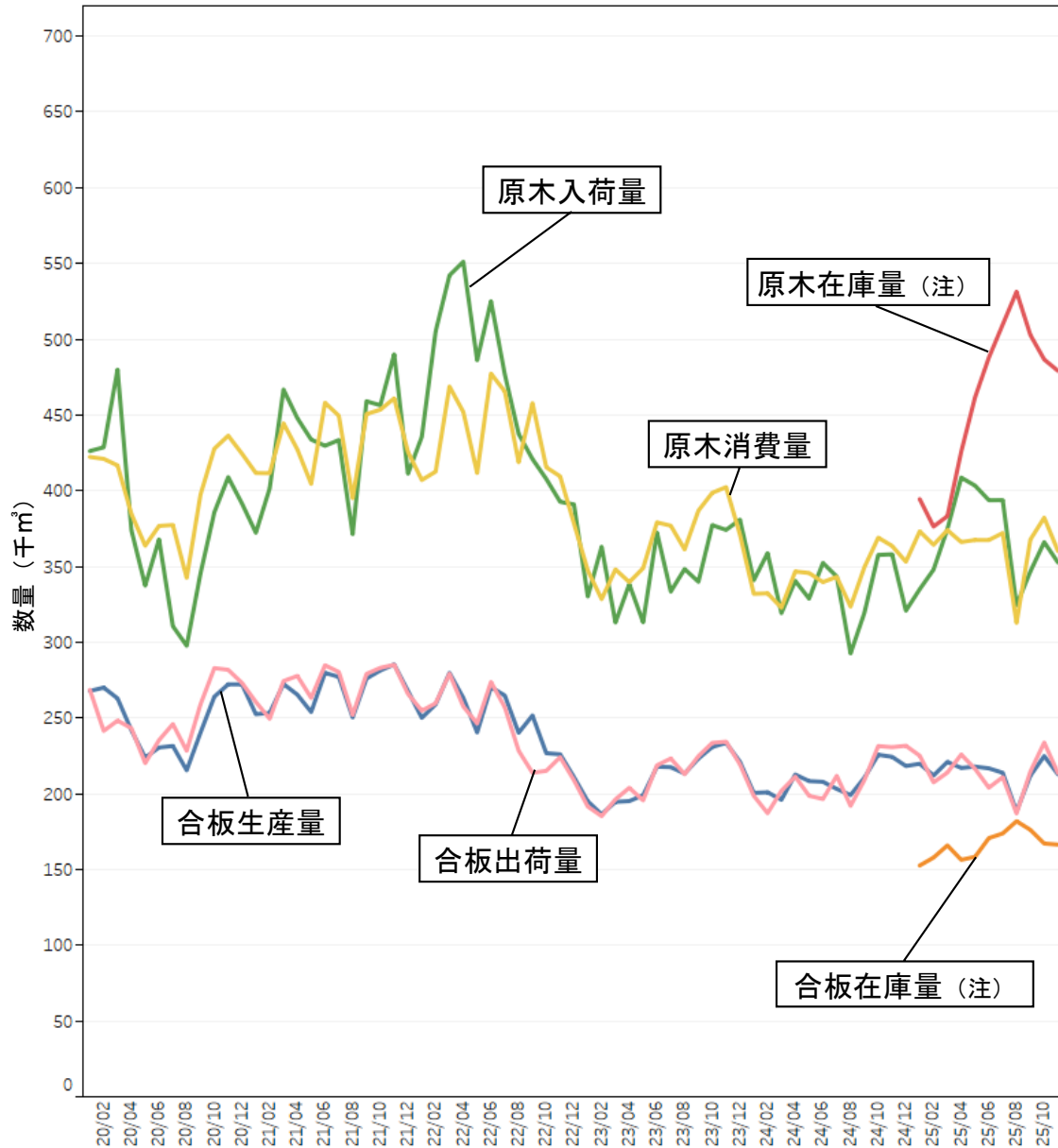
	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
1～11月原木入荷量合計(千 m^3)	13,615	15,352	15,348	14,010	13,076	13,313
前年との比較	-	113%	100%	91%	93%	102%
1～11月製材品出荷量合計(千 m^3)	7,471	8,337	7,934	7,391	6,764	7,183
前年との比較	-	112%	95%	93%	92%	106%

資料：農林水産省「製材統計」

注) 原木在庫量、製材品在庫量については、2025年1月から月末在庫量の算出方法が変更されたため、当該月から掲載。

(2) 合板 (全国)

- 2025年1～11月の原木の入荷量は4,047千m³ (前年比109%)。
- 同様に合板の出荷量は2,353千m³ (前年比104%)。



	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
1～11月原木入荷量合計(千m ³)	4,162	4,762	5,181	3,803	3,711	4,047
前年との比較	-	114%	109%	73%	98%	109%
1～11月製材品出荷量合計(千m ³)	2,755	2,990	2,710	2,320	2,269	2,353
前年との比較	-	109%	91%	86%	98%	104%

資料：農林水産省「合板統計」

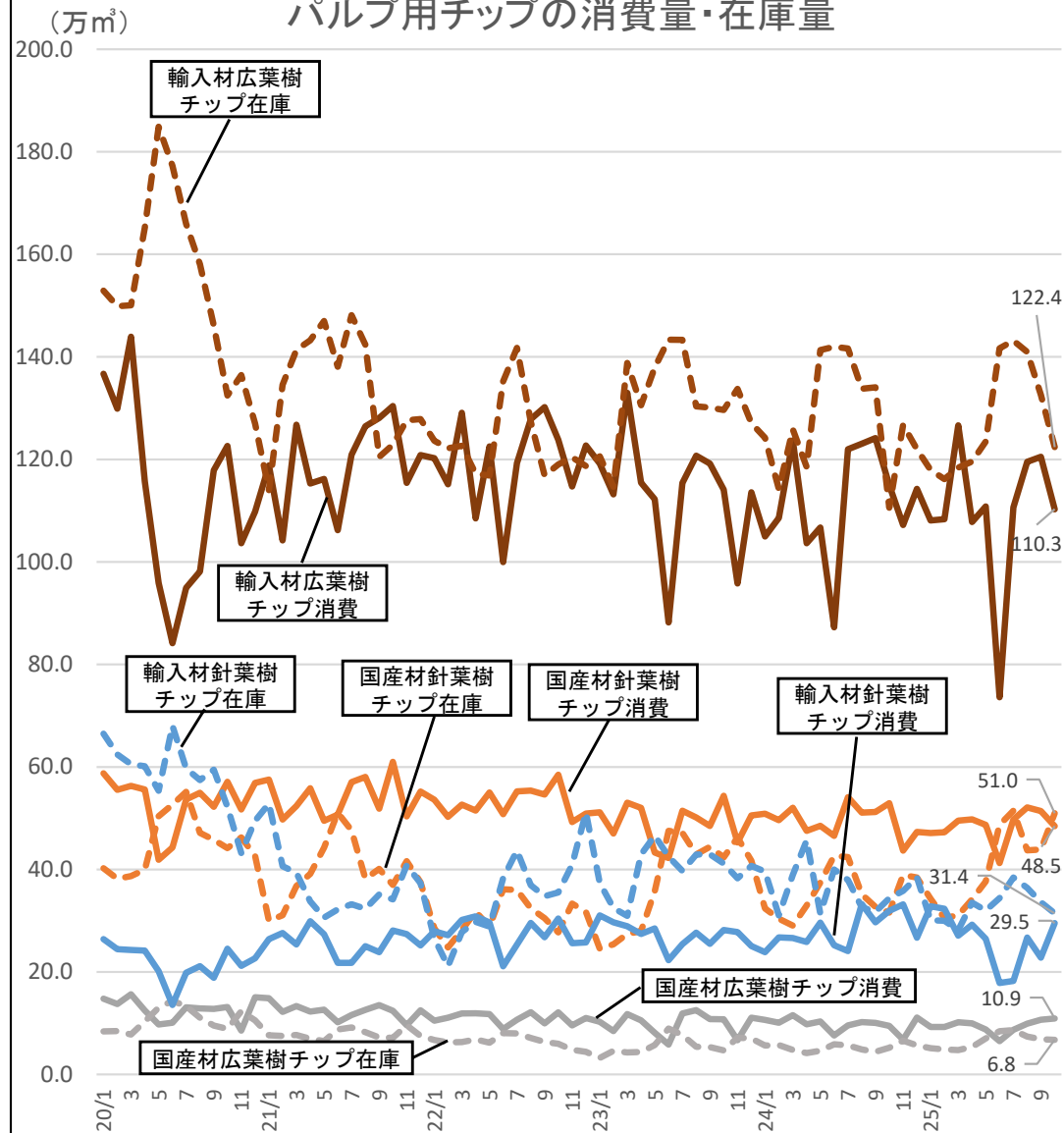
(年/月)

注) 原木在庫量、製材品在庫量については、2025年1月から月末在庫量の算出方法が変更されたため、当該月から掲載。

(3) チップ (全国)

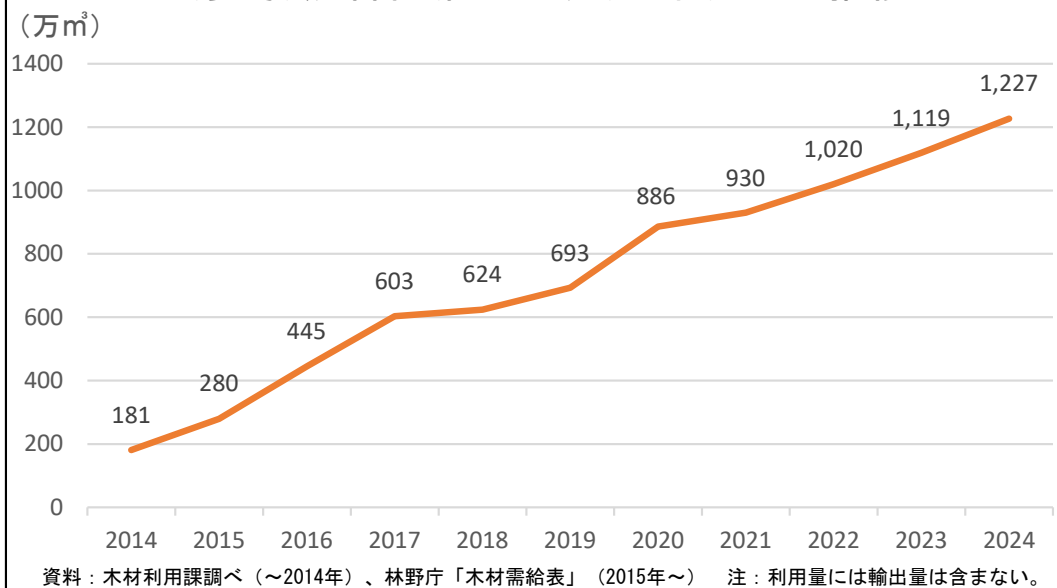
- パルプ用チップの消費について、2025年10月の輸入材広葉樹チップの消費量は110.3万 m^3 。国産材針葉樹チップの消費量は48.5万 m^3 となっている。
- 燃料材（国内生産）の利用量は、発電利用を中心に増加（過去10年間で約7倍）。

パルプ用チップの消費量・在庫量



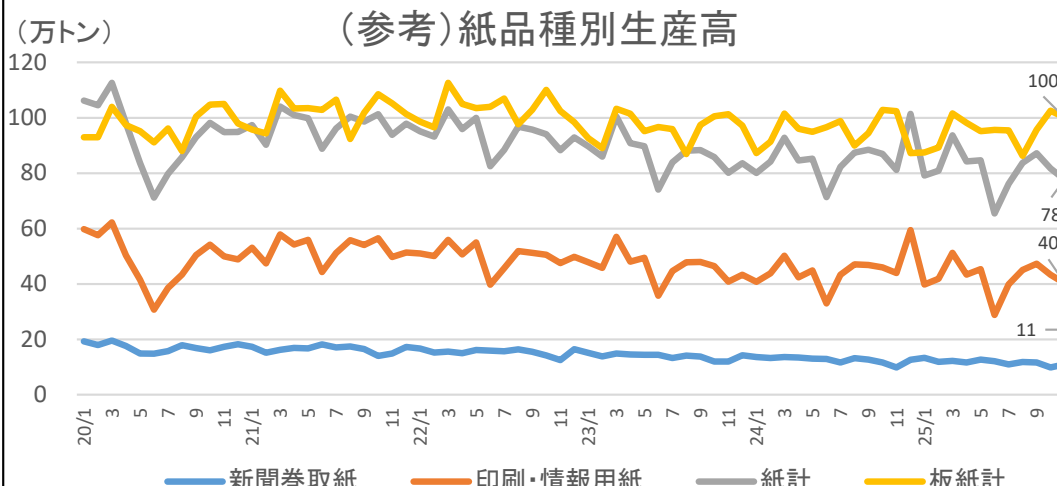
資料：林野庁木材産業課調べ

(参考)燃料材(国内生産)の利用量の推移



資料：木材利用課調べ（～2014年）、林野庁「木材需給表」（2015年～） 注：利用量には輸出量は含まない。

(参考)紙品種別生産高

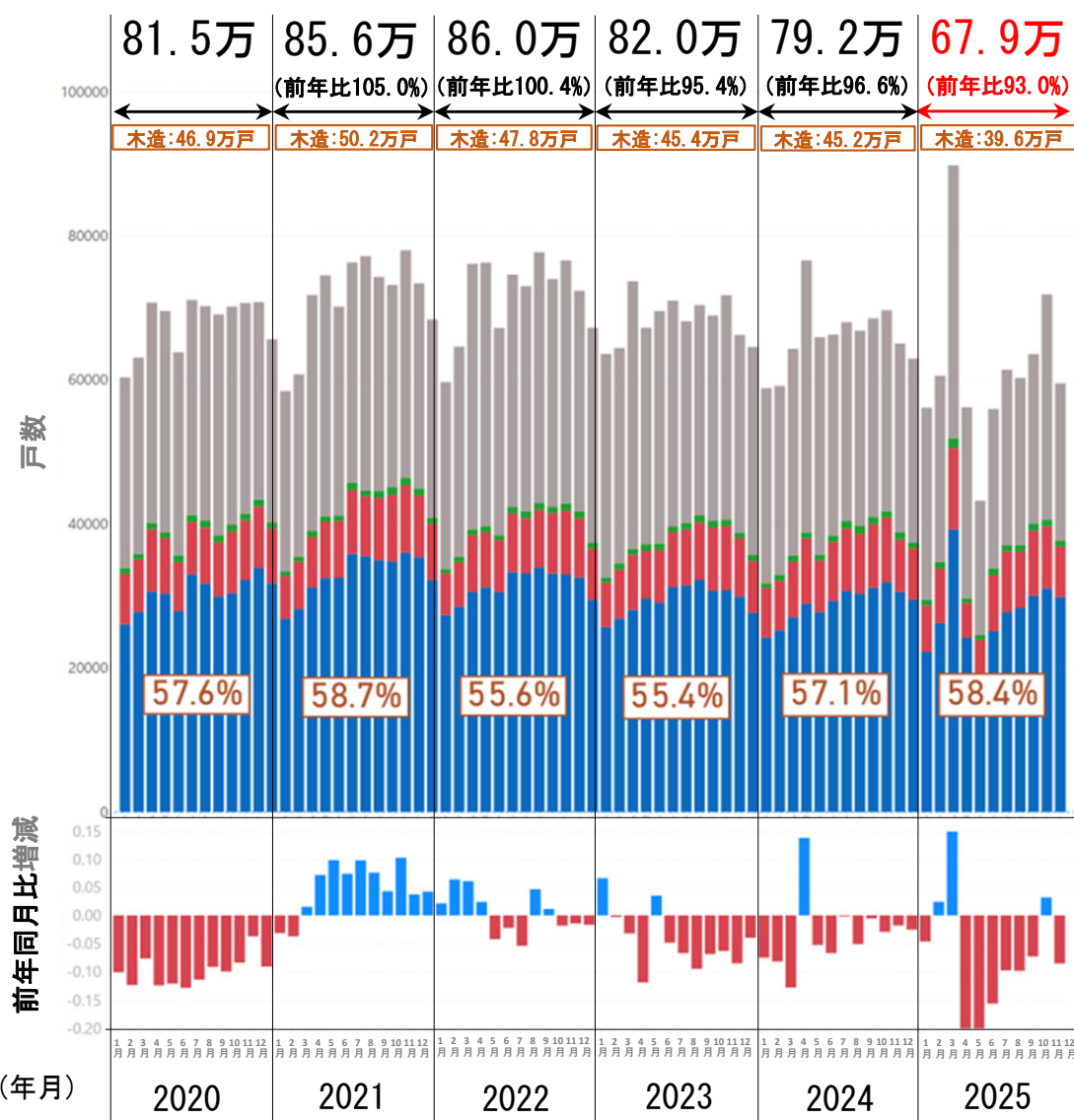


資料：林野庁木材産業課調べ

3 住宅着工戸数の動向（2020年1月～2025年11月）

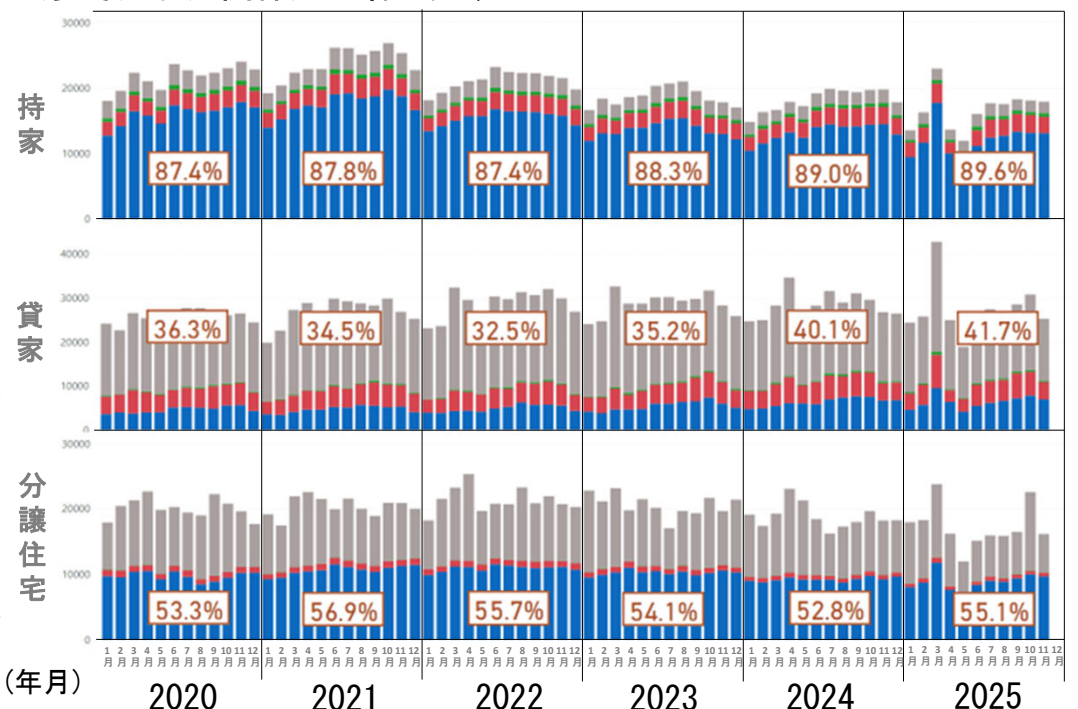
- 2024年の新設住宅着工戸数は79.2万戸（前年比▲3.3%）、このうち木造住宅は45.2万戸（同▲0.5%）となり、2023年の水準を下回ったものの、非木造の34.0万戸（同▲6.9%）に対して木造住宅の減少率は低く留まっており、2024年の新設住宅における木造率は57.1%（前年比+1.7ポイント）となった。
- 2025年1～11月の新設住宅着工戸数は67.9万戸（前年同期比93.0%）、このうち木造住宅は39.6万戸（同95.6%）。

新設住宅着工戸数の推移



構造別の着工戸数	2025年 1～11月	前年 同期	前年 同期比	前々年 同期	前々年 同期比
合計	678,549	729,238	93.0%	755,037	89.9%
■ 非木造	282,114	314,371	89.7%	336,340	83.9%
■ 木造	396,435	414,867	95.6%	418,697	94.7%
■ 木造プレハブ	9,753	9,875	98.8%	9,432	103.4%
■ 2×4	84,156	87,946	95.7%	83,642	100.6%
■ 在来軸組	302,526	317,046	95.4%	325,623	92.9%
□ 木造率	58.4%	56.9%		55.5%	

(参考) 利用関係別の着工戸数（ただし、「給与住宅」を除く。）

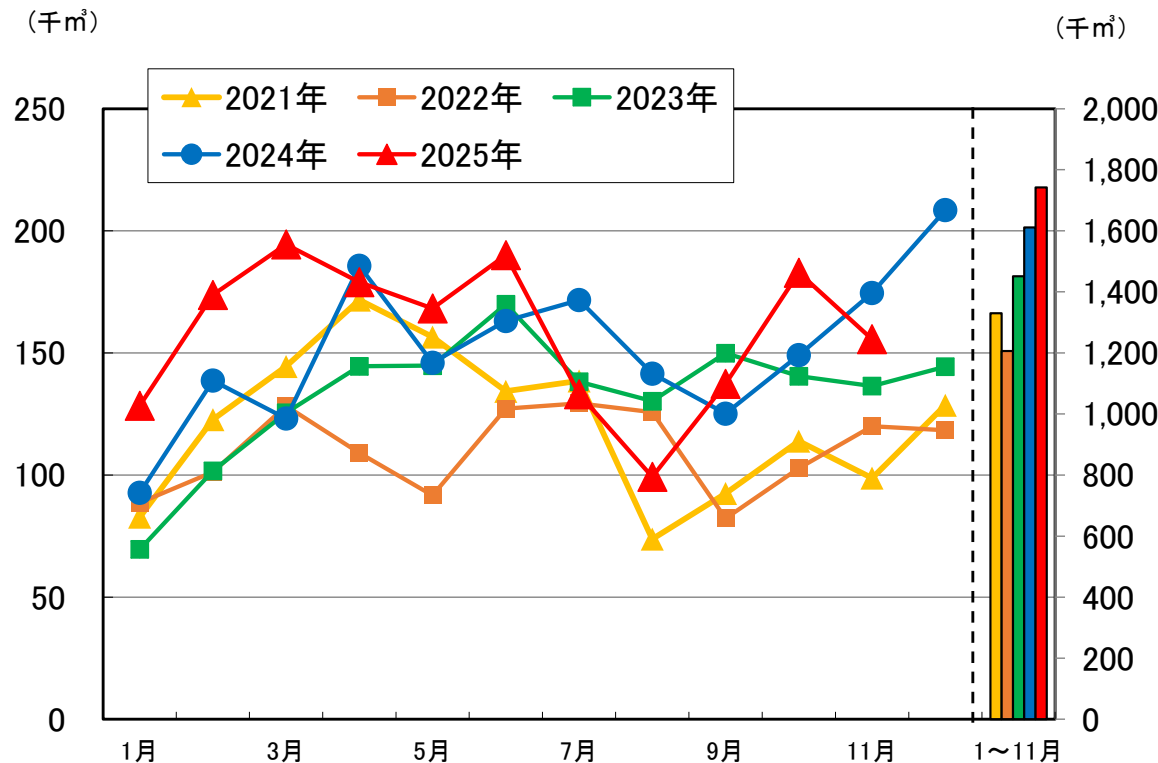


資料：国土交通省「住宅着工統計」

4 木材輸出量

・ 2025年1～11月の木材輸出量は、丸太1,742千m³（前年同期比108%）、製材181千m³（前年同期比131%）、合板139千m³（前年同期比143%）となった。

○丸太輸出量の推移（月別）



○木材輸出量の状況（主な国・地域別、品目別）

輸出先	11月 単月			1～11月累計		
	主要品目内訳(千m ³) 前年同月比(%)			主要品目内訳(千m ³) 前年同月比(%)		
	丸太	製材	合板	丸太	製材	合板
中国	138 86%	4 70%	1 135%	1,578 109%	59 100%	6 132%
韓国	11 119%	1 120%	0 14%	105 104%	9 113%	0 108%
台湾	5 120%	1 46%	0 0%	54 91%	18 113%	0 625%
米国	0 —	5 213%	0 0%	0 —	53 142%	0 218%
フィリピン	0 —	3 246%	12 104%	0 —	36 241%	133 144%
その他	1 162%	1 561%	0 —	6 151%	7 159%	0 70%
総計	156 89%	15 121%	12 105%	1,742 108%	181 131%	139 143%

○税関ごとの丸太輸出量（2025年1～11月）

税関名	管轄*	合計(千m ³)	割合
函館税関	北海道,青森,岩手,秋田	234.4	13.5%
東京税関	山形,群馬,埼玉,千葉,東京,新潟,山梨	64.1	3.7%
横浜税関	宮城,福島,茨城,栃木,千葉,神奈川	35.4	2.0%
名古屋税関	長野,岐阜,静岡,愛知,三重	23.0	1.3%
神戸税関	兵庫,鳥取,島根,岡山,広島,徳島,香川,愛媛,高知	39.7	2.3%
大阪税関	大阪,京都,和歌山,奈良,滋賀,福井,石川,富山	16.5	0.9%
門司税関	山口,福岡,佐賀,長崎,大分,宮崎	458.8	26.3%
長崎税関	福岡,佐賀,長崎,熊本,鹿児島	870.1	50.0%
沖縄地区税関	沖縄	0.0	0.0%
計		1,741.9	100%

資料：財務省易統計
 注1：丸太は、貿易統計の第44.03項、製材は第44.07項、合板は第4412.31号から第4412.39号までを集計
 注2：四捨五入により、数値が合わないことがある

※木材の集荷範囲とは対応していない